

76億5,001万円

3月10日から開会した「第1回定例会」に、平成26年度予算案が提出され、これを審査するために、議員全員で構成する「予算特別委員会」（藤本委員長、大瀬戸副委員長）を設置した。

特別委員会では、積極的に質疑等が行われ、慎重に審議した結果、各会計予算は原案どおり可決すべきとの審査結果が示された。

特別委員会終了後に再開した本会議では、委員長報告のとおり、全ての各予算案を原案どおり可決した。

新年度の注目事業はこれだ！

深原地区町有地の水道整備



9,356
万円

水道施設の設計と工事を行い産業基盤を整備。

西公民館改築用地造成



4,484
万円

西公民館を移転改築するための測量、建物の実施設計と造成工事

筆の里工房 開館20周年記念



2,528
万円

20周年記念式典や企画展等を実施。
施設の老朽化対策も実施。

※20周年記念行事と老朽化対策に係る予算額。

臨時福祉給付金 子育て世帯臨時特例給付金



1億1,396
万円

消費税引き上げに伴う影響緩和のため、低所得者や子育て世帯へ給付金を支給。

予算をくまなくチェック ～予算特別委員会での質疑の一部を紹介します。

（くわしくは、後日、ホームページに議事録を掲載しますのでご覧ください。）～

Q 滝ヶ谷団地の下水道工事は、地元から私道設置承諾と下水道設置申請書が提出されたので、来年度実施設計を行う。

A 地元から私道設置承諾と下水道設置申請書が提出されたので、来年度実施設計を行う。

Q 防災コミュニティセンターの機能は。

A 第10分団の屯所機能、備蓄機能等を持たせることを考えている。

Q 図書館に、新刊をどのくらい配備するのか。

A 書籍・DVD等合わせて800万円ぐらいの予算を組んでいる。

Q 西公民館を建替えるということだが、陶芸窯も実施設計に加えるのか。

A これから基本実施設計をする中で、利用者の声を大切にしながら検討していく。

Q 西公民館を建替えるということだが、陶芸窯も実施設計に加えるのか。

A これから基本実施設計をする中で、利用者の声を大切にしながら検討していく。



Q 筆の里工房の20周年記念では何をするのか。

A 9月に式典と東京国立博物館等より平安時代の書等を借りて「日本の書筆の宇宙」という国宝展を実施する。

Q ご当地ナンバーは導入しないのか。

A 平成26年度は予算計上していないが、調査・研究を行っていく。

Q 認知症対策はどのようなことをやるのか。

A タッチパネル式のスクリーニング機器を用いて地域のサロン等に出向き、早期発見、早期予防を行う事業を進める。

Q 発達障害児に対する保育士の加配とは。

A 保育所に発達障害児が2人以上いる場合には保育士を1人補強する。

Q 消防団の装備の基準が一新されたが町としての対応は。

A 平成25年度は、全団員にヘッドライト、ヘルメット、各分団にはトランシーバーを配備。

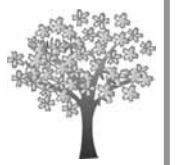
A 平成26年度は、救命胴衣、防火衣、ケブラー手袋、反射ベスト、担架を追加配備する予定。

Q TAUへの出展業者の選定は。

A 商工会、筆事業協同組合から出展条件にあった業者の紹介を受けている。

Q 観光案内所をオープンするよつだが継続的事業なのか。

A 県の補助金を活用し来年度2月まで補助を行うが、それ以降は助成無しで継続運営される。

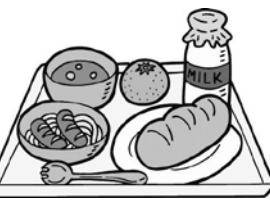


Q 町内に空き屋がどの位あり、空き屋の調査はどのように行うのか。

A 町内に空き屋は約800戸。この中で管理不足の空き屋が250戸位あると推測される。

Q 学校給食調理業務はなぜ特命随意契約なのか。

A 食中毒等の予防から学校給食は、7時半以降に調理し学校に12時前に配達することを条件にしている。これに対応できる業者が1社しかいないため。



Q 「山海島体験活動推進事業」とは。

A 県の指定事業で、小学校の児童に3泊4日の民泊体験活動を通して心を養うもの。

Q 学校給食調理業務はなぜ特命随意契約なのか。

A 食中毒等の予防から学校給食は、7時半以降に調理し学校に12時前に配達することを条件にしている。これに対応できる業者が1社しかいないため。

Q 「山海島体験活動推進事業」とは。

A 県の指定事業で、小学校の児童に3泊4日の民泊体験活動を通して心を養うもの。

